



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月8日

上場会社名 株式会社アークコア 上場取引所 名
 コード番号 3384 URL <http://www.arkcore.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03(5837)3611
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績 (平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	709	△17.4	△112	—	△114	—	△103	—
28年2月期第1四半期	859	—	△2	—	△4	—	△3	—
(注) 包括利益 29年2月期第1四半期	△103百万円(—%)		28年2月期第1四半期		△3百万円(—%)			

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	△83.62	—
28年2月期第1四半期	△2.06	—

(注) 平成28年2月期の対前年同四半期増減率は、平成27年2月期第1四半期に連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	1,638	106	6.4
28年2月期	1,716	222	12.9
(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期	105百万円	28年2月期	221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想 (平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,577	12.8	△107	—	△115	—	△100	—	△80.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期1Q	1,970,000株	28年2月期	1,970,000株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	731,067株	28年2月期	731,067株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期1Q	1,238,933株	28年2月期1Q	1,648,933株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2016年1月～3月期のGDP実質成長率が2四半期ぶりにプラスに転じ、大企業において企業収益が改善される傾向にあり、雇用情勢は有効求人倍率は上昇しておりますが、個人消費は小売業の販売額、新車販売台数の減少に伴い、弱含みに推移しております。

当社グループは、平成27年10月に株式会社アークコアライフを設立し、同社においてフィットネス事業を開始したことにより、事業セグメントはバイク事業とフィットネス事業となっております。

当第1四半期連結累計期間における事業別のセグメントの業績は次のとおりであります。

(バイク事業)

当社におけるバイクの買取台数は3,015台、前年同期比1.3%減とほぼ横這いとなりましたが、業者間オークション相場の動向を踏まえ、オークションへの出品を先送りした結果、販売台数は2,520台、前年同期比10.0%減に留めております。また、販売単価、粗利単価は前年同期比15%減となり、バイク買取に係る広告費単価は同14%増加しております。

連結子会社の株式会社福田モーター商会におきましては、バイクの販売台数は新車79台(前年同期比6.0%減)、中古車33台(前年同期と同数)となっております。

バイク事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高697百万円(前年同期比18.8%減)、セグメント損失45百万円(前年同期は同2百万円)となりました。

(フィットネス事業)

平成27年10月に株式会社アークコアライフを設立し、同時にフィットネス事業を開始しております。当該事業はエニタイムフィットネスセンターFC店の出店及び運営となっており、当第1四半期連結会計期間末日時点で開店した店舗は3店舗となります。フィットネス事業の当第1四半期連結累計期間の業績は売上高11百万円、セグメント損失66百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高709百万円(前年同期比17.4%減)、営業損失112百万円(前年同期は営業損失2百万円)、経常損失114百万円(前年同期は経常損失4百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失103百万円(前年同期は同3百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末において総資産は1,638百万円となり、前連結会計年度末と比較して78百万円減少しました。主な要因としては、現金及び預金が443百万円減少し、商品在庫が108百万円、固定資産が209百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末において負債は1,531百万円となり、前連結会計年度末と比較して37百万円増加しました。主な要因としては、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金が16百万円、買掛金が14百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末において純資産は106百万円となり、前連結会計年度末と比較して115百万円減少しております。主な要因としては、親会社株主に帰属する四半期純損失103百万円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は582百万円(前年同期は1,068百万円)となっております。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、支出した資金は232百万円(前年同期は得られた資金10百万円)となりました。主な要因としては、税金等調整前四半期純損失114百万円の計上及びたな卸資産の増加による減少額105百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は215百万円(前年同期は同2百万円)となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得による支出168百万円、差入保証金の差入による支出28百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は4百万円(前年同期は同105百万円)となりました。収入としては、長期借入れによる収入100百万円、支出としては、長期借入金の返済による支出83百万円、配当金の支払額12百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月14日に公表いたしました連結業績予想数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,109,585	665,907
売掛金	30,785	40,032
商品	293,978	402,471
貯蔵品	4,989	3,513
繰延税金資産	18,155	30,604
その他	40,175	67,429
貸倒引当金	△292	△292
流動資産合計	1,497,377	1,209,665
固定資産		
有形固定資産	125,899	293,286
無形固定資産	1,772	9,568
投資その他の資産	91,220	125,543
固定資産合計	218,892	428,398
資産合計	1,716,270	1,638,064
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,201	115,606
1年内返済予定の長期借入金	337,984	342,324
未払法人税等	9,336	1,333
賞与引当金	9,390	6,980
その他	146,591	163,707
流動負債合計	604,504	629,950
固定負債		
長期借入金	889,494	901,828
固定負債合計	889,494	901,828
負債合計	1,493,998	1,531,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,825	232,825
資本剰余金	260,535	260,535
利益剰余金	6,687	△109,298
自己株式	△278,775	△278,775
株主資本合計	221,271	105,285
新株予約権	1,000	1,000
純資産合計	222,271	106,285
負債純資産合計	1,716,270	1,638,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	859,454	709,630
売上原価	568,964	468,317
売上総利益	290,489	241,312
販売費及び一般管理費	293,194	353,358
営業損失(△)	△2,705	△112,045
営業外収益		
受取手数料	558	711
雑収入	325	102
その他	128	313
営業外収益合計	1,012	1,127
営業外費用		
支払利息	2,939	3,500
その他	32	202
営業外費用合計	2,972	3,702
経常損失(△)	△4,665	△114,621
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,665	△114,621
法人税、住民税及び事業税	1,934	899
法人税等調整額	△3,201	△11,923
法人税等合計	△1,267	△11,024
四半期純損失(△)	△3,398	△103,596
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,398	△103,596

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純損失(△)	△3,398	△103,596
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△3,398	△103,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,398	△103,596
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,665	△114,621
減価償却費	5,352	20,472
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,364	△2,410
受取利息及び受取配当金	△50	△26
支払利息	2,939	3,500
為替差損益(△は益)	△19	4
売上債権の増減額(△は増加)	8,307	△9,246
たな卸資産の増減額(△は増加)	△70,099	△105,060
仕入債務の増減額(△は減少)	87,016	14,404
その他の流動資産の増減額(△は増加)	7,132	△17,315
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△13,673	△11,087
その他	127	553
小計	20,001	△220,831
利息及び配当金の受取額	25	29
利息の支払額	△2,556	△3,230
法人税等の支払額	△7,069	△8,843
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,401	△232,875
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△450	△300
有形固定資産の取得による支出	△3,249	△168,149
無形固定資産の取得による支出	-	△6,322
貸付金の回収による収入	1,345	1,371
出資金の払込による支出	△50	-
差入保証金の差入による支出	-	△28,987
その他	-	△12,992
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,404	△215,380
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△64,235	△83,326
社債の償還による支出	△10,000	-
配当金の支払額	△19,787	△12,392
財務活動によるキャッシュ・フロー	105,977	4,281
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	113,994	△443,978
現金及び現金同等物の期首残高	954,222	1,026,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,068,216	582,137

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年5月28日 定時株主総会	普通株式	19,787	12	平成27年2月28日	平成27年5月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月26日 定時株主総会	普通株式	12,389	10	平成28年2月29日	平成28年5月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)

当社の事業セグメントは、バイク事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計 算書計上額(注)
	バイク事業	フィットネス事業	
売上高	697,829	11,800	709,630
セグメント損失(△)	△45,060	△66,985	△112,045

(注) セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。